

承認番号	3170
研究課題名	脊椎疾患患者の病態解明及び、治療成績に関する多施設研究
研究の意義・目的	医学の進歩とともに脊椎疾患に対する検査技術や手術加療における技術も同時に発展しつつありますが、詳細な病態や外科的治療法の有効性などまだまだ未解明な点が多く存在します。我々は診療に際して得られた各種データを集積し、後ろ向きに解析することで脊椎疾患の病態解明や脊椎手術の有効性を検証することを目的として本研究を立案しました。多施設のデータを蓄積することでより有効な科学的検証が可能になると考えられます。特に希少疾患や稀な手術法の有効性なども検討することが可能となり、脊椎疾患の診断及び治療に大きく貢献することが可能になると考えられます。
研究期間	2015年06月30日 ～2027年3月31日
研究対象者の範囲	解析症例収集期間に大阪市立大学医学部附属病院及び関連施設にて脊椎治療が行われ患者様が対象です。
利用又は提供する試料・情報の項目	脊椎病態、手術後経過などのアンケート調査結果と関連する情報を診療録から抽出し研究に利用させていただきます。身長, 体重, 既往歴, 併存症, 合併症などの背景因子や血液検査、X線検査などの画像情報がそれに含まれます。
利用者の範囲	得られた情報は代表施設で利用します。これには、あなたの性別、生年月日も含まれますが、カルテ番号、氏名、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は含まれません。情報の集計に際してはプライバシー保護のため、個人が特定できない情報に置き換えて対応し、結果を公表する場合も個人名が出ることはありません。
研究機関の情報	研究組織：大阪市立大学医学部附属病院 整形外科 住所：545-8586 大阪市阿倍野区旭町1-5-7 電話：06-6645-2121 研究代表者：寺井秀富
代表施設のURL	<a href="http://www.hosp.med.osaka-cu.ac.jp/">http://www.hosp.med.osaka-cu.ac.jp/</a>
試料・情報を公表する方法	国内外の整形外科や脊椎疾患を中心とした学術集会や学術誌にて報告することで情報を公開します。この時、個人情報that特定される事はありません。
試料・情報の提供方法	この調査により発生するあなたの試料・情報は、個人情報の保護に関する法律を遵守し、第三者に漏れないように取扱いを慎重に行います。調査終了後は、本試験独自の番号を用いて匿名化され、その集計と解析に必要なデータのみが本調査の事務局である大阪市立大学医学部附属病院整形外科に送られ、厳重に保管されます。
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	大阪市立大学医学部附属病院 整形外科 寺井秀富
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	研究組織：大阪市立大学医学部附属病院 整形外科 住所：545-8586 大阪市阿倍野区旭町1-5-7 電話：06-6645-2121 研究代表者：寺井秀富